

2020年 10月	LS電線	—	・ハリヤナ州の通信ケーブル第2工場が完成。通信部品の生産能力が2倍に。インド市場のみならず、欧州、北米にも輸出する計画。
--------------	------	---	--

注1:「年・月」は報道日などを基準とする。

注2:合弁の場合の総投資額は特記のない限り、合弁相手側の投資額を含める。

出所:韓国の各種メディア報道などを基に作成

参考資料

〈日本語〉

徐誠敏 [2012] 「先進国市場と新興国市場におけるサムスン電子の躍進要因に関する研究」

日本貿易振興機構 [2019] 「世界貿易投資報告 国別編 インド」

日本貿易振興機構 [2020] 「世界貿易投資動向シリーズ インド」

百本和弘 [2015] 「韓国経済の基礎知識 第2版」

〈韓国語 (カナダラ順)〉

対外経済政策研究院 [2019] 「インドの外国人直接投資増加と新南方政策に対する示唆点」

対外経済政策研究院 [2020] 「2020年米国民主党政権候補確定および主要公約」『KIEP世界経済フォーカス 2020年9月11日 Vol.3 No.27』

大韓貿易投資振興公社 [2020] 「2020 国別進出戦略 インド」

産業研究院 [2019] 「インド自動車市場動向および進出示唆点」『KIET産業経済 2020年7月号』

産業研究院 [2020] 「2020年米大統領選挙の展望と韓国の通商環境に及ぼす影響」『KIET産業経済 2019年7月号』

新南方政策特別委員会 [2019] 「新南方政策特別委員会 政策紹介集」

韓国輸出入銀行 [2009] 「2008会計年度海外直接投資経営分析」

韓国輸出入銀行 [2019] 「2018会計年度海外直接投資経営分析」

注

- 1 新南方政策特別委員会 [2019] では、新南方政策について「ASEAN、インドなどの新南方国家と政治・経済・社会・文化等、幅広い分野で周辺4強（米国、中国、日本、ロシア）と類似の水準で関係を強化し、韓（朝鮮）半島を超え、東アジア、全世界の共同繁栄と平和を実現しようという韓国の新しいパラダイム、核心の外交政策」と紹介している。
- 2 自動車部品の対インド輸出額が名目ベースであることから、実質値により近いと考えられる対インド輸出数量（重量）と現地自動車生産台数との相関係数を取っても、2001～2012年0.98、2012～2019年0.39となり、結論は変わらない。
- 3 ちなみに、日本貿易振興機構 [2020] によると、インド商工省「FDI Newsletter」に基づいたインドの世界からの対内直接投資（2019年、実行ベース）の業種別構成比は、サービス（金融、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）等）19.1%、コンピュータのソフトウェア・ハードウェア16.3%、貿易・卸売り10.4%、通信9.8%、輸送機器6.4%、ホテル・観光5.1%、建設（インフラ開発）3.7%、新エネルギー3.1%の順で、製造業が多い韓国の対インド直接投資とは傾向が異なっている。